

公民館報

No. 95
(2020 / 12 / 1)

くしもと

編集・発行：教育課

串本町串本2427番地

TEL 0735-62-0006 / FAX 0735-62-6023



表紙文化財紹介

みなかたまんだらのふうけいち くろしま
南方曼陀羅の風景地「九龍島」

国指定文化財 記念物（名勝）
平成27年10月7日指定

今月号の表紙は南方曼陀羅の風景地「九龍島」です。

古座川の河口付近から沖合約1 kmの海上に浮かぶ南北約160 m、東西約170 m、標高31 mの小さな島です。頂部には海上安全・大漁を祈願して弁財天が祀られています。平成27年10月に南方熊楠ゆかりの場所13ヶ所が「南方曼陀羅の風景地」として国の史跡に名勝されました。九龍島はそのうちの一つで、熊楠がオオタニワタリの生息地としての重要性を主張した場所となっています。

第16回 町民総合展



写真



絵画



アトリエくじらもぐら



太平洋戦争の記録展

11月6日(金)から8日(日)の3日間、町立体育館、町文化センター、特別展示場において、第16回町民総合展が開催されました。

この総合展は、町民の美術に関する愛好心と、鑑賞力を啓発し、美術作品の創造意欲を盛んにすると共に、町の文化向上、発展に資することを趣旨として毎年開催されています。

生花、押し花、山野草、フラワーデザイン、書道、俳句短冊、手芸、切り絵、ちぎり絵、俳画、



手芸



山野草



生花

写真、工芸、絵画など様々なジャンルの作品が約660点出展されました。

今回は、串本古座高校美術選択生の作品や、アトリエくじらもぐらの絵画作品なども出展され、例年よりも出展数の多い賑やかな町民総合展となりました。

また特別展示として、串本いやしの会による太平洋戦争の記録展が開かれ、戦争地の写真や遺品を展示していました。

串本古座高校生徒作品



美術選択生合同作品



書道部合同作品

第16回

町民音楽祭

開催要項案ができました

令和2年度第16回串本町民音楽祭の開催要項案ができました。

町民音楽祭は様々なジャンルの音楽愛好者が、それぞれ趣向を凝らした演奏等を行い、毎回盛り上がりを見せています。

今年度も多くの出演者の皆様にご協力をお願いし、町民音楽祭を成功させたいと思います。

開催に向けてたくさんのご参加をお待ちしています。

趣旨

串本町の文化活動のひとつとして、町民各位の音楽鑑賞と発表の場を作り、より良い音楽活動と文化づくりに寄与する。

主催

串本町・串本町教育委員会
串本町音楽協会

日時

【器楽・合唱等の部】
令和3年3月7日(日)
午後1時から
【バンドの部】
令和3年3月14日(日)
午後1時から

場所

串本町文化センター 大ホール

ジャンル

器楽演奏・詩吟・邦楽・民謡・吹奏楽・コーラス・バンド 他



参加資格

串本町内に在住する個人またはグループ(町外に在住する方でも、町内のグループに所属している方は参加できます。)

※カラオケは全体で3組までとし、申込多数の場合は抽選とさせていただきます。

演奏時間等

【器楽・合唱等の部】
1団体8分以内
カラオケは1曲(2コーラス迄)
【バンドの部】
1団体25分以内

参加申込

(申込先)

串本町教育委員会 教育課
串本町文化センター
☎0735(62)0006

(申込締切)

1月13日(水) 午後5時まで

リハーサル

【器楽・合唱等の部】

3月5日(金) 午後6時30分～午後9時30分
3月6日(土) 午前9時30分～午後9時30分

【バンドの部】

3月12日(金) 午後6時30分～午後9時30分
3月13日(土) 午前9時30分～午後9時30分

その他

○申込締切後、出場グループによるプログラム編成会議を行います。

○応募状況により、開催日程等を変更する場合があります。

○リハーサル、本番とも、円滑な運営にご協力をお願いします。

○新型コロナウイルス感染症の影響により、急遽中止となる場合があります。また、新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインを配布しますので遵守してください。

過去の公民館報からく町民大運動会

昭和44年11月号 公民館報内で一番古い町民体育大会の記事

第五回町民総合体育大会

潮岬チーム昨年につぎ

二年連続優勝

好天恵まれた11月3日、第五回町民総合体育大会が、潮岬公民館で開かれ、潮岬チームが二年連続優勝を挙げた。潮岬チームは、潮岬公民館が主催する町民大運動会に、毎年参加している。今年も、潮岬チームが、二年連続優勝を挙げた。潮岬チームは、潮岬公民館が主催する町民大運動会に、毎年参加している。今年も、潮岬チームが、二年連続優勝を挙げた。

第一位 大島チーム	第二位 潮岬チーム	第三位 古座	第四位 西向	第五位 出雲	第六位 和深	第七位 深	第八位 串本一	第九位 串本二	第十位 串本三
-----------	-----------	--------	--------	--------	--------	-------	---------	---------	---------



高跳びの瞬間

平成元年12月号 町民グラウンドで開催された

第25回町体

第25回町体競技別成績表

種目	優勝	準優勝	3位
陸上 総合	潮岬	出雲	和深
陸上 男子学生	潮岬	和深	串本一
陸上 男子一般	潮岬	和深	串本一
陸上 女子学生	潮岬	和深	串本一
陸上 女子一般	潮岬	和深	串本一
サッカー	潮岬	和深	串本一
バスケットボール	潮岬	和深	串本一
バレーボール	潮岬	和深	串本一
ソフトボール	潮岬	和深	串本一
卓球	潮岬	和深	串本一
ビリヤード	潮岬	和深	串本一
将棋	潮岬	和深	串本一
囲碁	潮岬	和深	串本一
射撃	潮岬	和深	串本一
空手	潮岬	和深	串本一
柔道	潮岬	和深	串本一
剣道	潮岬	和深	串本一
相撲	潮岬	和深	串本一
水泳	潮岬	和深	串本一
スキー	潮岬	和深	串本一
スノーボード	潮岬	和深	串本一
自転車	潮岬	和深	串本一
登山	潮岬	和深	串本一
スキー	潮岬	和深	串本一
スノーボード	潮岬	和深	串本一
自転車	潮岬	和深	串本一
登山	潮岬	和深	串本一



町民グラウンドでの町体大会の様子

第20回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会 串本町チーム練習開始

10月24日より、来年2月21日(日)に和歌山市で開催される第20回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会に向けて串本町チームの全体練習がスタートしました。

監督は昨年度に引き続き久保浩子さんに務めていただき、現在26名のメンバーで取り組んでいます。例年参加していた近隣の駅伝大会は中止が決定しているため、本番までに経験を積み機会が少なくなってしまうかもしれませんが、昨年よりもよい結果を目指し頑張っています。



ナンタンキヤンプ情報

サンゴ台の総合運動公園にキャンプに来る団体が少しずつ増えてきています。10月27日から31日までは日本新薬硬式野球部がキャンプを行いました。日本新薬硬式野球部は毎年串本にキャンプに来ていて、今年も、都市対抗野球大会開幕前の調整として来ました。11月22日(日)から28日(土)までは日野自動車ラグビー部(日野レッツドルフィンズ)がキャンプを行いました。

日野レッツドルフィンズは、国内最高峰であるジャパンラグビートップリーグに在籍するチームで、日本代表経験者も複数所属するチームです。串本町でキャンプを行うのは今回が初めてでしたので、キャンプ初日には歓迎セレモニーを実施しました。



硬式野球部の練習風景

秋のイベントとして親しまれている町民大運動会は、「町民総合体育大会」として東京オリンピック開催の翌年、昭和40年に始まりました。当時は地区対抗の競技大会として開催されていましたが、徐々に運動会のような種目が増え、平成17年の二町合併時に名称も町民大運動会となりました。

平成17年12月号 二町合併後初開催

スポーツの秋に串本町民大運動会開催

去る十一月十三日、串本町総合運動公園サン・ナンタンランドにおいて、第一回串本町民大運動会が開催されました。この町民大運動会は、串本町において四十回という非常に長い歴史を誇り、町民相互の親睦と交流を図り、各人の健康づくりに寄与することを目的に実施されています。合併後初めての開催となった本年度は、旧古座町からも多数の参加をいただき、お年寄りから子どもまで、約一七〇〇人が秋晴れの、それぞれの観戦を楽しみました。

～地区対抗競技結果～

種目	優勝	準優勝	3位
小学校低学年	潮岬	出雲	和深
小学校高学年	潮岬	和深	串本一
一般男子	潮岬	有田	串本一
一般女子	潮岬	潮岬	串本一
玉入れ	潮岬	古座	西向
百足競走	サンゴ台	西向	潮岬
防災リレー	串本二区	古座	田並
優勝	潮岬		
準優勝	潮岬		
3位	串本一	古座	

第3回 串本町中学生ビブリオバトル大会

11月15日(日) 町役場古座分庁舎3階大会議室にて第3回串本町中学生ビブリオバトル大会が開催されました。



ビブリオバトルは、発表者が面白いと思った本を持ち寄り、順番に一人5分間で紹介し、2〜3分のディスカッションの後、最後に「どの本が一番読みたくなかったか」を基準に観戦者が投票を行い、最多票を集めた物を「チャンプ本」とします。当日は、町内中学生6名が発表を行い、チャンプ本に『むかしむかしあるところに、死体がありました』(青柳碧人著)、準チャンプ本に『ユートピア』(湊かなえ著)が選ばれました。



【チャンプ本】発表者 清野 健太郎さん(写真右)
【準チャンプ本】発表者 古久保 初那さん(同左)

公民館職員表彰受賞

県公民館優良職員表彰及び県公民館永年勤続者表彰を、田原支館長の勸さんと榎野支館長の永石壽男さんが受賞されました。

この表彰は、公民館における活動が社会教育の発展につながり、地域の人々のしあわせのために貢献したことに対して表彰を行い、本県社会教育の向上と公民館の振興に寄与する事を目的としています。

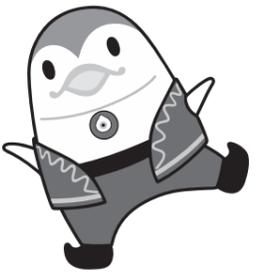
優良職員表彰は、概ね5年以上勤続して公民館活動に尽力し功績が顕著な方を、永年勤続者表彰は、概ね10年以上勤続して他の模範となりうる活動をしたと認められる公民館職員を県公民館連絡協議会が表彰しています。



平成21年4月1日から現在まで、田原支館長として田原地区に根差した公民館活動に積極的に取り組まれ、大きく貢献されました。10年以上継続して行われている農産物品評会・展示会や区民運動会など社会教育の様々な活動に奉仕されています。



平成4年4月1日から平成25年3月31日まで榎野支館主として、平成25年4月1日から現在まで榎野支館長として務められ、地域住民と共に生涯学習の充実に尽力されています。長年に渡っての功績は誠に多大であり、公民館活動以外にも串本民話の会など社会教育の様々な活動に奉仕されています。



鯛島

表紙で九龍島を紹介しましたので、ここではそのお隣の鯛島を紹介しましょう。



その名の通り見た目が鯛のような形をしたこの島は、元々は九龍島とつながった一つの細長い島でしたが、長い年月の間に浸食され二つの島になりました。国道42号線沿いの景勝地として親しまれており、10月中旬から2月中旬にかけて、鯛島の目に朝日が入る「金目鯛」を見ることができます。また、鯛島の成り立ちには次のような民話があります。

昔々、古座川の水があたたかくなってきた春の川口近くの海岸で、鯛の子と蛇の子が仲良く毎日遊びたわむれていました。そして、年を重ねるにつれて、いつしかお互いに恋心を抱くようになり、やるせなさや不安が積もっていきました。「蛇さん、あのね。私は大きくなったら深い海に行かなければならないの。そうしたら、蛇さんは私のことなんか忘れてしまうでしょうね」

「そんなことはありませんよ。あなたこそ私が大きな蛇になったら、恐ろしがって私に寄りつかなくなるのと違うだろうか」

そうこうするうち、ある年の梅雨の時期に大雨が降り古座川が大水であふれてしまいました。そのため、遊び場だった岸も流れてしまいました。蛇は仕方なく鯛に別れを告げ濁流をさかのぼって行きました。

鯛はそんな蛇を悲しく見送り、自分も深い海に帰る運命を悟り深海へ泳いで行きました。

鯛と蛇はこのようにして離れ離れになってしまいましたがお互いに完全に忘れられず恋しさはつるばかりでした。それで、とうとう蛇も鯛も岩になってしまいました。

集落の人たちは、鯛が岩になったものを鯛島、蛇が岩になったものを河内島と呼ぶようになりました。

これを知った弁天さんと大黒さんは相談の末、鯛と蛇を合わせてやるために漁師に舟をつくらせ、一年に一度だけ、鯛を舟に乗せて古座川を上らせ蛇に逢わせてやることになりました。

これが古座の河内祭りの始まりだそうです。



河内島と河内祭

檉野崎灯台及びエルトゥール号遭難事件遺跡

国の史跡指定へ

国の文化審議会は、令和2年11月20日に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、「檉野崎灯台及びエルトゥール号遭難事件遺跡」を国の史跡に指定することを、文部科学大臣に答申しました。今回の指定により、町内では「熊野参詣道 大辺路」に次いで2件目の国史跡指定となります。

○構成文化財

船甲羅・遭難者上陸地・檉野崎灯台・檉野崎灯台旧官舎・遭難者墓地

○遺跡概要

檉野崎灯台は我が国の近代初期の灯台として良好に保存され、明治初期の交通施設として貴重である。また、この地を舞台に発生したエルトゥール号遭難事件遺跡は、近代における大規模かつ国際的な海難とその後の防災意識や日本とトルコの国際交流・慰霊の歴史を明らかにする貴重な遺跡である。



放送大学

入学生募集のお知らせ

○放送大学は、4月入学生を募集しています。

○10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。

○福祉・経済・歴史・文学・自然科学・情報・心理学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

○全国に学習センターが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。

○資料を無料で差し上げています。お気軽に

放送大学和歌山学習センター
(073-431-0360)

○出願期間は、第1回は2月28日まで、第2回は3月16日まで。



数年来早朝散歩に励んでいる。明けるのが早い夏場は朝日を浴びながら快適に

歩けるが、この時期になると家を出るのが日の出前になるので灯りが必要になる。「冬の早朝散歩なんてかえって体に良くないよ」といわれながらも無理のない程度に何とか続けている。約4キロの散歩コースは海に面しているため、この地ならではの風情を味わうことができる。波の音、潮の香り、沖の漁火、朝焼け、水平線から昇る太陽、中でもひときわ明るく沖を照らす灯台の光の帯は印象的だ。串本節にも登場する潮岬の灯台はやはり存在感がある。GPSが普及した今では、灯台がなくても陸の位置はわかるはずだが、闇夜を照らす灯火は航行する船にとっては心強い存在だろう。

このコラムのタイトルは「灯台」である。命名の経緯は知らないが、串本で灯台といえば、明治の初めに檉野崎と潮岬に建築された二つの灯台を思い起こす人が多いのではないかと。歴史研究者である友人の著書によると、この灯台はいわゆる条約灯台と呼ばれるものらしい。江戸幕府が列強との間で結んだ条約



によって建築が決められた。当時、江戸と大阪を往来する海上ルートがあったものの、船の航行に役立つような本格的な灯台はなかった。国を開いて外国船を入れるとなると、ランプの光をレンズで拡散させて沖を照らし暗闇でも陸の位置を示すことができる西洋式の灯台が必要になるとりわけリアス式海岸が続く紀伊半島の先端は「海の難所」といわれ、全部で8基の条約灯台のうち2基がここに造られることになった。もちろんその頃の日本に、それを施工する技術力はない。そこで招かれたのがイギリス人技師のヘンリー・ブラントンである。政府高官の大久保利通の月給が500円だったときに600円も貰っていたというから破格の待遇だった。後に「日本の灯台の父」とも呼ばれるブラントンは日本滞在中の8年間で全国各地の沿岸に28基の灯台を建築した。最初に手がけたのが檉野崎と潮岬の灯台だった。

檉野崎の灯台はわが国初の石造り灯台で明治3年に初点灯を果たす。灯台建築用の石は古座川流域の宇津木から切り出したものだ。イギリス人石工の監督のもと約150人の地元職人が不慣れた洋式灯台造りに従事した。手先の器用な日本人はすぐに熟練の石工と変わらぬ仕事をやるようになったという。ドーム型の屋根や



ダイヤ型の窓はブラントンの故郷スコットランドに多く見られる様式で、当時はヨーロッパでもこれをしのぐものはないといわれた。一方潮岬の灯台は木材の梁で組んだ八角形の造りをしていた。こちらのも洋式木造灯台としてはわが国初のものであった。いったんは横浜の工場を組み立てられた後、解体されて船で運び現場で再び組み立てた。途中灯台に設置するための灯器や機材を積んだ英輸送船が東シナ海で難破し工事が遅れるというトラブルもあったが、同じく明治3年に仮点灯。ランプの発光の仕方は回転式ではなく不動式にして檉野崎灯台と区別された。

明治の初め、日本は懸命に西洋文明を取り入れようとした。文明開化と呼ばれるこの時代を象徴するものとしては、東京や横浜にあったレンガ造りの洋館やガス灯、鉄道などが有名だが、紀伊半島の南端にできた二つの灯台もまた開化期を象徴する建築物であったことは間違いない。日本列島のほぼ中央にあって太平洋に向かつて突き出した形の紀伊半島は、海を通じて早くから外国との交流があった場所だ。とくに欧米の強国が日本に押し寄せる江戸後半から明治



永石和

令和3年

成人式

令和3年 1月3日(日)

13時00分開始 (受付12時30分から)

場 所：串本町文化センター

対象者：串本町出身者、串本町に住民登録のある方
平成12年4月2日から
平成13年4月1日までに生まれた方

お問合せ：串本町文化センター
☎0735-62-0006

集合写真について

今年度の成人式集合写真の撮影はフジノ写真館（那智勝浦町）が行います。
集合写真購入の予約と代金の支払いは成人式当日に受付けますので、購入を希望される方は現金2,000円（写真代・税込み送料込み）を持参してください。

集合写真に関するお問合せ先：フジノ写真館 studioFourth (☎0735-52-0073)

公民館報くしもとが町ホームページで閲覧できるようになりました

12月より、令和元年6月号以降の公民館報くしもとを町ホームページにて公開しております。パソコン、スマートフォンでいつでも気軽に閲覧できますので、どうぞご利用ください。

○パソコンから



○スマートフォンから



※お使いの機種・動作環境によって表示が異なる場合があります。